

中央大学総合政策学部 専任教員 募集要項

英 語

本学部の英語教育は、異文化を理解し、複眼的な視点から現代社会の諸問題を的確に分析しつつ、学生が自らの意見を発信できる高度な英語力を修得することを目的としています。また、学生にTOEICなどの資格試験を積極的に受験させ、スコアの向上を図るとともに、国際的なキャリアに関心を持たせ、世界で活躍できる英語力を修得させることを目標としています。

このような本学部の英語教育に対して、学部理念を理解し、熱意を持って携わっていただける方、さらに日本語と英語の両言語で、社会や文化をクリティカルに読み解く能力の育成を指導できる方を募集します。

1. 募集方法：公募

2. 職名および人員：准教授または助教〔常勤（任期なし）〕1名

3. 専門分野：英語文化圏に関連する研究分野（欧米以外も含む）・社会文化批評に関連する分野

4. 予定担当科目：

- ・ 学 部：「英語」「TOEIC 関連科目」「入門・社会文化批評」「基礎演習」「専門演習」（ゼミ）他
- ・ 大学院：大学院科目については、学部での任用が決定した後、総合政策研究科において専攻分野に照らし合わせて決定する

5. 採用予定日：2026年4月1日

6. 待 遇：

- ・ 勤務地：原則として多摩キャンパス（八王子市東中野742-1）
- ・ 給 与：中央大学教員給与規則に基づき、経歴等を勘案して決定
 - * 概算年収 准教授・助教：600万～（賞与含む。実際の給与額は「経験年数換算に関する基準」により換算し、本学規程により決定します）
- ・ 諸手当：中央大学教員給与規則、中央大学教員給与規則内規及び中央大学教員の諸手当に関する内規による
- ・ 休 日：学年暦及び中央大学専任教員規程による（祝祭日の授業実施日あり）
- ・ 休 暇：産前産後休暇、育児休暇、介護休暇、生理休暇、慶弔休暇、ドナー休暇、子の看護のための休暇
- ・ 保 険：健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険に加入
- ・ 定 年：満70歳に到達した年度末（3月31日）

7. 応募資格：以下1) から5) をすべて満たしていること

- (1) 英語文化圏あるいは社会文化批評に関連する研究分野で博士号を取得しているか、もしくは同等の研究業績を有すること。いずれの専門分野であっても社会文化批評についての講義科目や「専門演習」（ゼミ）を担当できる十分な知識・研究業績を有すること。
- (2) 英語文化圏での滞在（留学・研究）経験を有すること。
- (3) 日本の大学で2年以上の「英語」の教歴（非常勤講師を含む）があること、あるいは日本以外で、同等の英語に関する教育業績を有すること。また本学部の多様な英語科目、多様なレベルの英語クラスのすべてに十分に対応できること。
- (4) 大学院での研究指導、授業担当する能力を有すること。
- (5) 日本語および英語の両方で授業を担当できること。ただし、日本語で授業やその他各種学内業務（入学試験に関連する業務も含む）を担当できること。

8. 応募締切日：2025年9月1日（月）（必着）

9. 選考方法：

- ・ 第1次審査：書類審査 審査結果は10月下旬（予定）に応募者本人宛に郵便で通知します。
- ・ 第2次審査：面接審査 書類審査に合格した応募者には、英語を教授言語とした「英語」科目の模擬授業を含む面接審査を対面で実施します。審査の結果は、応募者本人宛に郵便で通知します。

10. 提出書類：

中大HPの「採用情報」（<https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/recruit/news/>）から本件公募を選択し、掲載している**応募フォームに入力した後**、以下の（1）～（6）を順に1つのPDFファイルにまとめたうえで、「JREC-IN Portal Web 応募」から提出してください。ファイルが30MBを超える場合は複数ファイルに分割してください（上限5ファイル）。

書籍等でPDF化できない資料は郵送してください。返却ご希望の場合は切手貼付済みの返送用封筒等を同封願います（返却は全ての選考が完了した後となります。予めご了解ください）。

【郵送先】

〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

中央大学総合政策学部事務室 教員採用担当 電話：042-674-4112

（1）履歴書

- ・ 本学所定の履歴書を使用してください。中大HPの採用情報ページからダウンロードできます。
- ・ 履歴書は、エクセルのシートの「No. 1_基本事項等」～「No. 14_メディア報道」まで全て提出してください。記載事項がないシートも「記載事項なし」と記入のうえ提出をお願いします。
- ・ 任用が内定した後、性別欄、国籍欄を記入した「No. 1_基本事項等」を提出していただくことになりますので、予めご承知おきください。
- ・ その他、記入の詳細については、『教員履歴書』（専任教員用）記入要領（HPからダウンロード可能）を参照してください。

（2）主要研究業績5点以内

- * 著書、論文とも、それぞれ400字程度（日本語）のサマリーを添付してください。
- * 主要研究業績またはそれ以外の業績に関して、資料の追加提出をお願いすることがあります。

（3）自薦書（2,000字以内）

- ・ テーマ：「学際的な教育理念をもつ総合政策学部にどのような貢献ができるか」
- ・ 採用条件に沿って、総合政策学部にどのような貢献ができるか具体的に記載してください。
- ・ 将来の教育（特に政策と文化を橋渡しするような学際的な教育）にどう貢献できるのかについても触れてください。

（4）「入門・社会文化批評」（半期14回分）に関するA4判で2枚程度のシラバス（履修条件・科目の目的・到達目標・授業の概要・授業計画＝14回の内容項目・テキストと参考文献等。日本語で作成のこと。）

（5）最終学歴や学位取得を証明する証明書

（6）推薦書（任意）

- * エクセルファイルなどの表計算ソフトによって作成した書類に関しては、PDF形式に変換・保存した際に正しく情報が表示されているかどうかを確認の上、提出してください。
- * 応募書類は本選考のみに使用し、他の目的には使用しません。
- * 選考に係る交通費等は応募者の自己負担となります。

- * お問い合わせは fps-recruit-grp@chuo-u.ac.jp 宛にメールをお願いします。件名に「教員公募（英語）に関する問合せ」と記入してください。

なお、8月8日～17日は夏季一斉休業のため、この期間にいただいたお問い合わせへの回答は、8月18日以降となります。

以上